

令和2年8月7日に発生した新型コロナウイルス感染症患者（233例目）に係る
積極的疫学調査の状況について【第2報】

令和2年8月11日

本県において、8月7日に確認された、新型コロナウイルス感染症患者（233例目）の積極的疫学調査について、現在までに判明した結果を以下のとおりお知らせします。

※本日発表の情報部分は、下線のとおり

※ 217例目の感染判明を受けて、濃厚接触者として検査を実施したもの。

【患者の概要（233例目：217例目の長男）】

1 年代：50代

2 性別：男性

3 居住地：小山市

4 症状、経過

8月5日 父（217例目）の陽性が判明。濃厚接触者として県南健康福祉センターが帰国者・接触者外来の受診を調整。

8月6日 帰国者・接触者外来を受診し、検体採取。

8月7日 PCR検査の結果、陽性であることが判明し、県内の医療機関に入院。
現在の症状は鼻づまり、味覚障害。

5 行動歴

8月4日 小山市内の職場に出勤。別居の長男が宿泊。

8月5日 自宅にて過ごす。

8月6日 医療機関の受診以外は、自宅にて過ごす。

※外出時はマスク着用の上、自家用車を利用。

6 濃厚接触者等について

対象者	妻（同居）	三男（同居）	長男（別居）
検査実施日	8/11		
検査結果	陰性	陰性	陰性

※その他の濃厚接触者はなし。

7 今後の対応

- ・今後、新たに濃厚接触が確認された方に対しては、状況に応じてPCR検査の実施と健康観察及び外出自粛を要請します。

◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。